



笑顔とぬくもりを大切に 寄り添いながら その人らしい暮らしを支えます

グループホームかたぎはら広報誌

まらり ★ かたぎはら

令和6年
冬号
NO. 14

〒615-8156 京都市西京区榎原百々ヶ池 31-18 西京ふれあい地域福祉センター内
TEL (075) 393-2201 Fax (075) 393-2225



(正月) 1階玄関にて

1年の締めくくりは… やっぱり 大掃除

12月に入ると職員のお誘いの声が飛び交います。年始に向けてお部屋の掃除を一緒にしようというお誘いです。気持ちよくお誘いに応じる方や、フロアの掃除まで手伝ってくれる方がいます。やっぱり自分で綺麗にした方が気持ちいいですもんね。



さあ！新しい年の はじまりです



正月を迎えて早速「ちらし寿司作り」に挑戦！お寿司をかき混ぜる係の方、うちわでお寿司を冷ます係の方に分かれてお手伝いをお願いしました。入居者様分のお寿司を混ぜるには結構な力が必要でしたが、大変頑張ってくださいました。

美味しいちらしの出来上がり！



新年早々、皆様の力を発揮していただく1日になりました。



-楽しくすごしましょう-

今日は メリークリスマス



12月24日 入居者の皆さんとクリスマスの飾りつけを一緒に行いフロアは赤と緑で染まりました。お楽しみ企画としてゲーム（ボウリング大会）やケーキバイキング、プレゼント渡しを行いました。おやつのケーキを食べる前に男性の入居者に挨拶をお願いしました。「今日は楽しく過ごしましょう」と皆さんの前で立派に挨拶をされていました。「みんなでクリスマスを楽しむ」そんな1日になりました。



プレゼントは「どんなプレゼントが喜んでもらえるかな」と事前に職員が買い出しに行き準備しました。ドキドキのプレゼント手渡しの時、感想や表情を伺うと「暖かそうやね」「よかったやん」と喜ばしい声が聞かれました。腹巻や分厚いソックス、クッション枕などがプレゼントになっていました。後から準備した職員に聞くとその方がもらって使用し喜んでもらえるようなプレゼントを選んだとの事。思いはしっかり 伝わってましたよ〜。

コスモス祭

11月10日

交流のある京都中央看護保健大学の学園祭（コスモス祭）に参加させて頂きました。当方のどんぐりプロジェクトのPRをして頂いたり、大原野のよもぎで作った石饅を売って頂いたり、何かとご協力くださっていて感謝です。



フェスタかたぎはら

11月26日

昨年に引き続き、榎原小学校で開催するフェスタかたぎはらに作品展示と見学で参加させて頂きました。展示場所も同じスペースを確保して頂き、張り切って作品作りに挑めました。

紅葉ドライブ

11月15日～30日

イチョウや紅葉など四季の移ろいを見て季節を感じることで、また施設の外をでることでの気分転換をかねて実施しました。車の窓から見える景色に声を出される方、柿を見て喜ばれる方もおられました。



焼き芋見学

12月9日

福西児童館様からのお誘いで焼き芋の見学（竹の里小学校）に寄せて頂きました。小学校の窯を使って地域の方が焼き芋をされていました。寒い中、みんなで食べる焼き芋は格別だったようです。



クリスマスツリー飾り

12月22日～25日

昨年に引き続き、クリスマス飾りを持って来て頂いたらツリーに飾ってあるお菓子と交換というイベントを実施しました。また、ご縁あって福西児童館の子供たち31名も参加してくれました。





"どんぐり" を使って交流のわを広げるぞ! (どんぐりプロジェクト)

昨年度はどんぐりを使ってどんぐりコーヒー、クッキーづくりに取り組みました。今年度は再チャレンジとして、地域の様々な方に協力を求めて行いました。

どんぐりの募集からスタート



①まずは、どんぐりの募集を行いました。(秋)

募集のポスターを見て地域の子供たちが施設に持ってきてくれたり、京都中央看護保健大学校（前頁にも記載）の学生たちの協力もあり、バケツ1杯分（約5キロ）ぐらいのどんぐりが集まりました。



← 学生がどんぐり募集のためチラシを作ってくれました。
(学園祭で配布)

②どんぐりをみんなで加工しよう!



ふれあいまつりではどんぐりクッキーを試食もしていただきましたが、今回は学生たちにもお願いして加工を手伝っていただきました。食べるには下準備が大事!



↑ どんぐり加工のお手伝いしてくれた学生たち

③カップケーキにチャレンジ!



ケーキに飾りつけをしてどんぐりのトッピングを行い完成。学生からは「ピーナッツみたいで美味しかった」「カップケーキを焼いている間、入居者さんにクリスマスの飾りを折り紙で丁寧に指導して下さったふれあいも良かったと思います」と感想いただきました。



↑ ケーキを学生たちが配り、美味しくいただきました。

編集後記

1月中旬に正月の行事イベントの準備をしている時のことです。新年のお茶会を催すことになり、少しでも正月気分を味わっていただこうと職員の1人が自前の着物を持って来てくれました。いざ、イベントが始まり着物を着た職員が登場すると、普段と違う職員の姿に、入居者様から熱い視線が注がれました。中には職員とわからず、話し掛けられる方も。下駄まで履いて、楽しんでいただこうとする意気込みにアップレです 🍵 広報担当：茅原



かたぎはらケアプランセンター



「介護でお困りになっていること ございませんか？」

私たちケアマネジャーがご相談させて頂き、介護保険サービス利用等のお手伝いをさせていただきます。お気軽にお問い合わせください。

「西京ふれあい地域福祉センター内（2F）
TEL (075) 393-2202
FAX (075) 393-2227

「かたぎはらホームページ」へのアクセスは右のQRコードからどうぞ

